

## 令和2年度奄美群島振興交付金事業（特定重点配分対象事業）

分類	交付対象事業の名称	事業主体	市町村名	交付対象事業の概要	指標	当初現況値		最終目標値	
						基準年度	目標年度	基準年度	目標年度
<b>特定重点配分対象事業</b>									
1	ICT先進技術習得事業	市町村	奄美市	情報通信産業自体の振興や、その他各種産業の情報化による経済活動活性化や、生産性向上を図るための人材育成として「島外スキルアップ助成事業」及び「先進技術習得事業」を実施する。	①情報通信産業雇用者数 ②島外スキルアップ事業での研修受講者数	①0人 ②0人	H30	①270人 ②9人	R3
2	徳之島型モデルICT活用教育推進事業	市町村	徳之島町	離島や小規模校でのICTを活用した少人数指導の良さや手法を県下に発信するとともに、本県の地理的特徴から困難とされる児童生徒同士の学び合いや多様な体験を通じた学習を支援することにより、コミュニケーション能力・コラボレーション能力など21世紀型スキルを養い伸ばす教育の充実、教職員の資質向上を図る。	①ICT活用校数 ②県との全国学力・学習状況調査における主要2科目(国語・算数)の平均得点率の平均比較	①3校 ②5.5	H30	①6校 ②2%	R5
3	スマートアイランド推進事業	市町村	知名町	奄美群島の低炭素化に向けたエネルギー施策の推進及び奄美群島における災害時の電力供給安定化を図るため、再生可能エネルギー(小型風力)によるマイクログリッドを構築する実証実験を行う。また、低炭素モビリティの導入と充電設備の確保を図るため、電動モビリティの安定的な運用に蓄電池がどれだけ必要かを実証する実証実験を行う。	①化石燃料由来の既存電源から再生エネルギー由来の独自電源を使用する電力量の増加 ②化石燃料モビリティから再生エネルギー由来の電動モビリティに切り替えた移動距離の増加	①0kWh ②0km	R1	①10,000kWh ②10,000km	R3
<b>奄美群島成長戦略ビジョン実現事業</b>									
4	奄美群島チャレンジ人材育成事業	奄美群島広域事務組合	奄美群島12市町村	奄美群島成長戦略ビジョンに掲げた戦略の基本方針に基づき、民間主導型の新たな産業振興モデルを構築するための人材の確保、育成、教育を図る。	奄美群島の自立的発展実現のため、民間企業等の主導による新たな産業振興モデル構築に繋がる起業家的人材及び新規商品・サービスの創出	0件	H30	40件	R5
5	奄美らしい滞在型・着地型観光推進事業(GTFS整備)	奄美群島広域事務組合	奄美群島12市町村	奄美群島内のバスやフェリー等の公共交通機関を利用する観光客の利便性の向上を図るため、「標準的なバス情報フォーマット(GTFS)」を活用し、時刻表などの運行情報をスマートフォンなどで検索できるよう、Google等の経路検索サービス提供者に情報提供を行う仕組みを整備する。	奄美群島への入込客数の内、観光客数	343,741人	H30	386,251人	R5
6	奄美群島観光プロモーション動画制作事業	奄美群島広域事務組合	奄美群島12市町村	奄美群島観光物産協会と各島観光連盟・協会といった観光事業者との連携により、訴求効果の高い群島全体の観光PR動画を制作する。また、デジタルマーケティングにより、観光客のターゲット設定を行うことで、奄美群島への更なる観光誘客拡大を図る。	奄美群島への入込客数の内、観光客数	343,741人	H30	386,251人	R5
7	戦略的情報発信支援事業	奄美群島広域事務組合	奄美群島12市町村	近年の奄美群島の注目度増大の機会を捉え、大手デジタルメディア事業者、群島内情報事業者と連携し群島の情報発信を行うことその効果を調査することで、戦略的な情報発信やマーケティングを展開するスキルを備えた民間事業者の育成を図る。	①広告の効果性(注目度) ②広告の効果性(誘導率) ③事業者の情報発信力の向上率	①0回 ②0回 ③0%	R1	①150,000回 ②1,500回 ③80%	R5
<b>農業創出緊急支援事業(スマート農業)</b>									
8	農業創出緊急支援事業(スマート農業)	市町村	和泊町	奄美群島の特性に即した農業振興のため、スマート農業導入のための実証事業を行う。	奄美群島の農産物産出額の増加	36,942百万円	H28	40,636百万円	R5
<b>奄美らしい滞在型・着地型観光推進事業</b>									
9	奄美市奄美らしい観光スタイル構築推進事業	市町村	奄美市	世界自然遺産登録後に増加する国内外の観光客に対応するために、誘客及び受入態勢の強化を図る。 ・誘客・受入体制強化事業 ・インバウンド受入支援 ・旅行商品造成事業	①交流人口動態調査の結果における奄美大島観光の満足度(大変満足)のシェア ②島の健康資源を活かした旅行商品造成数	①60% ②0件	①H27 ②R1	①68% ②4件	R3
10	大和村集落まるごと体験事業	市町村	大和村	奄美群島への誘客促進を目的として、集落をフィールドとした島暮らし体験や島人との交流を軸とした奄美らしい観光地づくりの取組に対し、支援を実施する。	①体験事業による受入人数 ②奄美らしい観光プログラム数	①1,868人 ②70件	H30	①3,000人 ②100件	R5
11	瀬戸内町旅行商品造成事業	市町村	瀬戸内町	奄美せとうち観光協会と連携し、体験メニューツアーを利用する観光客を対象にプレミアム分を付加した利用券を販売するとともに、購入者にアンケートを実施し、体験メニュー提供者にフィードバックすることで、新規メニューの開発や既存メニューのブラッシュアップを図り、エコツアーガイドも巻き込みつつ、観光客の増加・定着を目指す。	①瀬戸内町への年間入込客数 ②観光メニュー参加者数 ③新規観光メニュー開発数	①131,376人 ②- ③-	H29	①150,000人 ②650人 ③5件	R3
12	龍郷町環境文化型体験・交流事業	市町村	龍郷町	秋・冬・春・夏にそれぞれ、両集落ならではの体験・交流観光事業として、両集落の民家を活用した民泊などの地域住民主体の観光事業活動を支援する。	秋・冬・春・夏地区における体験プログラムの延べ参加者数	0人	H29	250人	R5
13	喜界町旅行商品造成事業	市町村	喜界町	喜界島観光物産協会と連携してプレミアム付き体験メニュー利用券を販売し、購入者のアンケート結果を体験メニュー提供者にフィードバックすることで、五感で喜界島を感じることができ新しいメニュー開発や既存メニューのブラッシュアップ等を図る。	①喜界島への年間入込客数 ②観光プログラム参加者数 ③奄美らしい観光プログラム数	①53,306人 ②- ③19件	H29	①70,000人 ②350人 ③25件	R5
14	ヨロン戦略的交流促進事業	市町村	与論町	観光協会や旅行会社とも連携し、旅行者が島内の飲食店や体験プログラム等に利用できる地域商品券を付与し、購入者にアンケートを実施して体験メニュー提供者にフィードバックすることで、新規メニューの開発や既存メニューのブラッシュアップを図り、旅行者の増加による地域活性化を図る。	①与論島への入込客数 ②本部港からの入込客数 ③星空等ツアープログラム数	①72,000人 ②9,000人 ③0件	H29	①90,000人 ②11,000人 ③10件	R5
15	ヨロン島ウェルネスプログラム商品造成事業	市町村	与論町	ヨロン島の恵まれた自然環境と島人の優しさを活用し、地元のヨガインストラクターや飲食店、地域おこし協力隊等を巻き込みながら、旅行者に対して「癒やしと健康」を提供する体験プログラム・旅行商品造成や実施ガイドの人材育成及び受入体制の構築を図る。	プログラムコースメニュー開発数	0件	H29	10件	R5
<b>世界遺産ロード構築に向けた戦略的交流促進事業</b>									
16	海洋世界遺産ロード構築事業(世界遺産「奄美・沖縄一屋久島」を結ぶ航路支援事業)	協議会	奄美群島12市町村	世界自然遺産登録を目指す「奄美・沖縄」と世界自然遺産登録地の「屋久島」間の周遊性を向上させるため、両地域を結ぶ航路の運航費に対し、助成を行う。	鹿児島～奄美～沖縄航路における屋久島寄港便の利用者数	600人 (見込値)	H30	1,800人	R5
17	世界ジオパーク認定に向けた奄美群島連携事業	市町村	喜界町	喜界島サンゴ礁科学研究所と連携し、ジオパーク認定に向け、先進地の情報を収集するとともに、認定の大きな要素の一つである「機運の醸成」を図るために講演会やジオガイド育成勉強会、ジオサイトの選定を実施する。	①ジオガイドの育成数 ②講演会の受講者数 ③ジオツアーへの島外からの参加者数	①0人 ②0人 ③3人	H30	①35人 ②450人 ③7人	R5
18	奄美・トカラ連携喜界馬復活・活用プロジェクト	市町村	喜界町	十島村と連携し、かつて島民の生活を支えた喜界馬を復活させ、貴重な財産として保存、育成するとともに、地域の特徴を生かした観光や郷土教育での活用を推進し、地域活性化を図る。	①郷土教育学習の開催回数 ②喜界馬への年間入込客数 ③喜界馬を活用したプログラム数 ④プログラム参加者数	①1回 ②53,306人 ③0果 ④0人	①H30 ②H29 ③④H30	①5回 ②70,000人 ③3件 ④45人	R5
19	北山文化圏ロード構築事業	市町村	和泊町	歴史的につながりのある北山文化圏(特に沖縄県今帰仁村)と、観光協会を交えた広域的な連携・交流を促進し、交流人口の拡大を図るための協議・検討及び地元デザイナー等を活用したプロモーション素材の制作を行う。	沖縄県から和泊町への入込客数	14,288人	H28	15,710人	R3
20	与論町・国頭村連携遺産ロード構築事業	市町村	与論町	ヨロン島観光協会を中心として、沖縄県北部地域と一体となった旅行商品の造成やプロモーションの実施、沖縄県北部の国頭村と連携して魅力を発信する広域観光イベントの開催等を行い、広域観光商品の取組を広く周知し、効果的かつ戦略的な誘客を図るとともに、沖縄本部港～与論～奄美各島という広域観光ルートの構築を図る。	①与論島への入込客数 ②本部港からの入込客数	①72,000人 ②9,000人	H29	①90,000人 ②11,000人	R5
<b>スポーツ交流促進事業</b>									
21	徳之島スポーツアイランド推進事業	市町村	徳之島町	スポーツ団体及び文化合宿を対象に、合宿支援事業を実施し、スポーツ合宿地としての定着化を促進するとともに、スポーツコミッション組織の育成や地域経済の活性化、交流人口の増加を図る。また、講師を招待しての講演会やスポーツ教室等を開催し、競技力の向上とスポーツ人口の拡大や育成につなげる。	①スポーツ教室・講演会の参加者数 ②スポーツ合宿受入延べ人数 ③新規合宿団体受入数	①350人 ②1,800人 ③0団体	H30	①500人 ②2,500人 ③3団体	R5
22	合宿日本一の"島"推進事業	市町村	天城町	アスリートが快適にトレーニングできる環境を整備するための施設整備や、トップアスリートを招いたスポーツ教室、講演会等を開催し、「日本一のスポーツ合宿の島」として、住民や民間を巻き込みながらスポーツを活用した徳之島観光の新たな魅力の創出や着地型観光につなげ、全体の産業振興を図る。	①合宿受入延べ人数 ②合宿受入団体数 ③新規団体の受入数	①6,800人 ②40団体 ③3団体	H30	①7,200人 ②44団体 ③5団体	R5
23	小さな島でもてっかいスポーツ環境創出プロジェクト事業	市町村	知名町	沖永良部島におけるスポーツコミッション組織の育成やスポーツ環境の課題調査、スポーツ合宿による他地域との交流等を支援し、スポーツを通じた産業振興を図る。	①スポーツ指導者の育成数 ②スポーツ振興による新たな雇用創出数	①0人 ②0人	H29	①2人 ②2人	R2
24	ヨロンマラソンボランティアモニターツアー事業	市町村	与論町	ヨロンマラソンの開催準備等を行うボランティア体験モニターツアー等を実施し、地域住民との交流促進による地域活性化、大会のサービスの質の向上を目指すとともに、ヨロンマラソンを活用した新規旅行者やボランティア体験を目的とした新しい客層の誘客を図る。	ボランティア活動参加者数	0人	H29	40人	R5